

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)コスモエイト札幌	階数	地上5F
建設地	札幌市南区南沢4条2丁目512-15、-143、-46の内	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域・第1種低層住居専	平均居住人員	165人
気候区分	2地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	ホテル	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年2月 予定	評価の実施日	2016年2月10日
敷地面積	1,366㎡	作成者	ミサワホーム北海道(株) 新井和
建築面積	718㎡	確認日	
延床面積	2,402㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 1.9

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物を敷地中央に配置し隣地に対する距離(空地)を確保している。又、確保が充分でない部分は建物を低層(平屋)に計画している。 ・道路及び、隣地に面する敷地内に緑地を確保している。 ・適切な駐車スペースを確保している。 	<p>A 省エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー型の設備機器、方式等を採用している。 	<p>D 雪処理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の建物への出入り部分にロードヒーティング設備を敷設し、敷地外への排雪をしないように様に配慮している。
<p>B 省資源等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浴室(共用)の給湯設備に濾過装置を設置し、熱源量と水量の節減に考慮している。 ・照明設備に人感センサー、タイマーによる点灯方式を積極的に採用し、節電に考慮している。 	<p>C 緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内に緑地を確保し、「緑の保全、緑化条例」の基準を満たしている。 	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される